

第62回全国広報広聴研究大会

仲間づくりは、ここから。

～広報について本気（マジ）で語り合う1日 in 埼玉・北本

どうすればうまく情報発信ができるのか。住民と一緒にまちづくりができるのか。広報担当の皆さんは、日々、そのような悩みを抱えていませんか。そんなとき頼りになるのは、同じ悩みを抱えた全国の広報担当者・広報経験者の方々です。広報担当者同士のつながりができれば、情報を共有することができます。

大会のテーマは、「仲間づくりは、ここから。」です。悩みを抱える広報担当者が仲間づくりをできる場にしたい。みんなで広報の話を語り合いたい。広報担当者の熱量を全国に広げていきたい。パネルディスカッションや事例発表を通じて、そのような場にしたいと考えています。

■プログラム 2025年6月6日（金）

9:30～10:15	日本広報協会定期総会		パネリスト
10:30～11:30	開会式 挨拶 日本広報協会会長 埼玉県北本市 祝辞 内閣府 総務省 表彰式 全国広報コンクール表彰 内閣総理大臣賞 総務大臣賞 日本広報協会会長賞 読売新聞社賞 BS よしもと賞		代々城 衣里 茨城県小美玉市 安高 昌輝 埼玉県草加市 秋葉 恵実 埼玉県北本市 林 博司 合同会社 LOCUS BRIDGE (元 埼玉県北本市) 保坂 良輔 埼玉県ときがわ町 池田 次郎 パブリシंक株式会社 (元 兵庫県川西市) 村田 充弘 奈良県生駒市 村田 大地 奈良県王寺町
11:45～12:15	特選等表彰者の事例発表 2部門 ※自治体は未定		司会進行 藤本 勝也 公益社団法人日本広報協会
13:30～16:00	パネルディスカッション 「やっぱり広報紙 VS これからは Web 中心」 「広報紙は外注 VS 広報紙は内製」ほか		アシスタント 佐守 志穂 埼玉県北本市
		16:00～16:05	閉会式

主催	公益社団法人日本広報協会、 埼玉県、北本市	後援	内閣府、総務省
協賛	全国知事会、全国市長会、全国町村会、日本新聞協会、NHK、埼玉県市長会、埼玉県町村会		
開催日	2025年6月6日（金）		
総会・大会会場	北本市文化センター（埼玉県北本市本町 1-2-1）		
募集人数	200人		
参加費	会員 一人は無料招待 二人目以降は一人につき7,370円（税込み） 会員外 一人12,100円（税込み）		
支払い方法	参加証・請求書を受け取った後、大会当日までに指定口座にお振り込みください。		
問い合わせ・申し込み先	申し込み書に必要事項をご記入の上、ファクシミリでお申し込みください。 公益社団法人日本広報協会・事業部 電話：03-5367-1702 ファクシミリ：03-5367-1706 申し込み書は、当協会ウェブサイトからもダウンロードできます。▶ https://www.koho.or.jp/		



13:30 ~ 16:00

パネルディスカッション

「やっぱり広報紙 VS これからは Web 中心」

「広報紙は外注 VS 広報紙は内製」

ほか

登壇者が A 派・B 派に分かれて、「やっぱり広報紙 VS これからは Web 中心」「広報紙は外注 VS 広報紙は内製」など、全国の広報担当者が共感しやすいテーマに基づき、激論トークを行います。本音レベルで話し合いますが、結論をどちらかにするわけではありません。会場で見ている人が、「どちらも一理ある」と共感でき、広報の現場に戻ったときの参考になるような内容にできればと考えています。

また、登壇者のみならず、会場出席者も、どちらかに投票したり、適宜発言したりする機会を設けて、大会参加者全員で考え、語り合えるようなパネルディスカッションを行います。

プロフィール

パネリスト

代々城 衣里 茨城県小美玉市市長公室魅力発信課主幹

全国広報コンクール広報紙市部で令和 4 年入選・令和 5 年入選 2 席などを受賞。

安高 昌輝 埼玉県草加市住宅政策課主査

令和 6 年地方公務員アワードを受賞。

秋葉 恵実 埼玉県北本市政策推進部市長公室シティプロモーション・広報担当主任

全国広報コンクール広報紙市部で令和 6 年入選、令和 5 年特選・内閣総理大臣賞などを受賞。

林 博司 合同会社 LOCUS BRIDGE 最高執行責任者 共同代表 (元 埼玉県北本市シティプロモーション・広報担当)

全国広報コンクール広報紙市部で平成 29 年入選、令和 2 年・3 年広報企画で入選、令和 4 年広報企画で特選・内閣総理大臣賞などを受賞。平成 30 年地方自治研究賞最優秀賞受賞、令和 3 年シティプロモーションアワード金賞、地方公務員アワードを受賞。令和 4 年パブリック株式会社を設立し独立。合同会社 LOCUS BRIDGE に参画。

保坂 良輔 埼玉県ときがわ町総務課主任 兼 選挙管理委員会事務局書記

全国広報コンクール広報紙町村部で令和 4 年・5 年・6 年入選などを受賞。

池田 次郎 パブリック株式会社取締役 (元 兵庫県川西市広報担当)

全国広報コンクール映像部門で平成 24 年入選、広報紙市部で平成 25 年入選・28 年入選 3 席、広報写真組み写真で平成 27 年入選 2 席、広報企画で平成 27 年入選。令和 6 年地方公務員アワードを受賞。令和 7 年 3 月川西市役所を退職後、同年 4 月にパブリック株式会社取締役役に就任。

村田 充弘 奈良県生駒市広報広聴課課長補佐

全国広報コンクール広報紙市部で平成 22 年入選・23 年入選 3 席・25 年 27 年入選・28 年入選 1 席。令和 5 年入選、広報企画で平成 27 年・28 年・29 年・30 年・令和 3 年・6 年入選、映像部門で平成 28 年入選、ウェブサイト市部で平成 28 年入選、広報写真組み写真で平成 29 年入選などを受賞。

村田 大地 奈良県王寺町議会事務局議事庶務係長

全国広報コンクール広報紙町村部で平成 31 年佳作・令和 3 年入選、第 38 回町議会広報全国コンクール入選、第 19 回マニフェスト大賞・議会改革部門優秀賞などを受賞。

モデレーター

藤本 勝也 公益社団法人日本広報協会事業部長兼調査・企画部長

1990 (平成 2) 年に日本広報協会に入職。政府広報誌「時の動き」「Cabi ネット」の編集デスクを経て、現在は広報関係の調査・研究、広報効果測定、コンサルティングなどを担当。また、各種広報セミナー、全国広報広聴研究大会、全国広報コンクールなど、自治体広報担当者向けの研修・表彰事業の企画・運営も担当している。

アシスタント (PC 操作)

佐守 志穂 埼玉県北本市政策推進部市長公室シティプロモーション・広報担当主任